

# やまがた米だより

No. 2

令和3年10月5日



山形県農林水産部県産米ブランド推進課  
山形「つや姫」「雪若丸」ブランド化戦略推進本部  
山形おいしさ極める！米づくりプロジェクト本部

## 山形のおコメ 今年も美味しくできました



- 1 「つや姫」を刈り取る知事とつや姫レディ
- 2 「雪若丸」の架け替え作業
- 3 稲刈りに参加した JA 山形中央会折原代表理事長（左から2番目）と JA 全農山形県本部我孫子運営委員会副会長（右から2番目）
- 4 稲刈りに先立ちあいさつする知事

待ちに待った、新米シーズンがやってきました！

9月21日（火）、山形県農業総合研究センター（山形市）で稲刈りイベントを行いました。イベントでは、JA 山形中央会をはじめとする関係機関や、知事、つや姫レディ、チーム雪若丸が「つや姫」の稲刈りと「雪若丸」の稲の架け替えを行いました。

知事は、首を垂れる「つや姫」を前にして、「生産者の皆様のおかげで、美味しい『つや姫』『雪若丸』『はえぬき』ができたと聞いている。おコメは命をつなぐもの。関係機関と力を合わせてPRしていきたい。」とあいさつ。参加者は、稲穂の重みを感じながら「つや姫」を刈り取っていました。

続いて、数日前に刈取りを済ませ、杭に掛けて天日干ししている「雪若丸」の架け替え作業を行いました。「雪若丸」の稲穂もたわわに実っていて、参加者は豊かな実りに感謝をしながらむらなく乾燥が進むよう、丁寧に作業を行っていました。

県内の稲刈りは、大詰めを迎えています。今年も、山形県のおコメは美味しく仕上がりました。「つや姫」「雪若丸」をはじめとする本県のおコメを、お腹いっぱい食べてくださいね。

# 動画で適期刈取を推進！

高品質のおコメに仕上げるには、刈取りのタイミングを逃さないことが重要です。今年は新たな取組みとして、県内4地域ごとに適期刈取を呼びかける動画を作成し、県農林水産部 facebook にアップしました。動画では、県の普及指導員が実際にイネを確認しながら、刈取時期の目安を説明。動画を見た生産者からは、「早速コメの実り具合をみて、稲刈りを進めているよ！」との声。全国の皆さんに美味しいおコメを届けるべく、最後まで丁寧な作業が行われています。



適期刈取を呼びかける動画の一場面  
(出演：県の普及指導員)

# おいしいお酒になれ！酒米たわわ

9月7日(火)、山形県酒造適性米生産振興対策協議会が主催する酒米生育巡回が行われ、県内酒米生産者など50名が「雪女神」をはじめとする酒米の生育状況を確認しました。参加者は、昨年の優良酒米コンテスト(同協議会主催)で入賞した生産者の田んぼを視察し、品質重視の酒米づくりに向け、栽培管理などについて情報交換を行っていました。

酒米もたわわに実っています。高品質な本県産酒米で醸したお酒を、ぜひご賞味ください。



品質が良好であることを確認する参加者

# 小学校で出前授業を行いました

9月3日(金)、「つや姫」「雪若丸」のPR・販売の取組みなどについて、山形市立第七小学校の5年生に出前授業を行いました。

これまで、総合学習などでバケツ稲栽培や県産米のことを調べてきた児童たちのまなざしは真剣そのもの。講師のつや姫レディや県の担当者に「県産米のPR動画を作るので、ぜひ広報に活かして！」など心強い意見も頂きました。

今後の児童たちによる県産米のPRに向けた活動が楽しみです。



つや姫レディの話を真剣に聞く児童たち